令和８年 11 月 11 日

各　　位

会 社 名　株式会社アイビー化粧品
代表者名　代表取締役社長　白銀　浩二
(コード番号　4918 東証スタンダード)
問合せ先　常務取締役 経営管理部 Manager
役職・氏名　中山　聖仁
電　　話　03-6880-1201

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和8年 10 月８日に公表しました令和8年3月期業績予想および令和8年5月 14 日に公表しました配当予想を、下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1．令和9年3月期通期業績予想数値の修正（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	2,900	390	390	290	44.66
今回発表予想(B)	3,000	460	460	400	59.08
増減額(B-A)	100	70	70	110	
増減率(%)	3.4	17.9	17.9	37.9	
(ご参考)前期実績(令和８年3月期　通期)	2,641	195	192	164	22.45

(注)1株当たり当期純利益の計算は、普通株式の期中平均株式数を計算しております。また、当期純利益からA種優先配当の会計期間に係る支払想定額を控除しております。

修正の理由

当事業年度下期におきましては、令和9年2月発売予定の50周年記念新製品の大型スキンケア製品の販売状況が重要となります。すでに販売会社より、予想を超える反響があり、受注状況を精査した結果、当初予定していた生産数では足りないため、増産を行う見込みとなりました。また、足元のレギュラー製品の受注状況も好調に推移しております。

以上の理由により、令和8年 10 月８日に公表致しました令和9年3月期通期予想につきまして、売上高予想 2,900 百万円を 3,000 百万円に、営業利益予想 390 百万円を 460 百万円に、経常利益予想 390 百万円を 460 百万円に修正致します。当期純利益予想につきましては、290 百万円を 400 百万円に修正致します。

2.配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (令和8年5月 14 日発表)	－	0.00	－	15.00	15.00
今回修正予想	－	－	－	40.00 (内 普通配当 30.00 円) (内 記念配当 10.00 円)	40.00 (内 普通配当 30.00 円) (内 記念配当 10.00 円)
当期実績	－	0.00	－		
前期実績 (令和8年 3 月期)	－	0.00	－	15.00	15.00

修正の理由

配当につきましては、令和8年3月期におきまして復配を行うことが出来ました。当社は、財務の健全性および会社の持続的成長に必要な資金を担保した上で、株主への利益還元ならびに株主価値の最大化を図るように努めてまいります。普通配当につきましては、内部留保による資本充実を図るとともに、収益の動向を勘案しながら、利益還元を行うことを基本方針としております。

また、平成 30 年 12 月に発行しましたA種優先株式につきましては、自己資本比率の回復にともない、可能な範囲で取得・消却していく予定です。令和8年8月には、25 万株(残り 25 万株)の取得・消却を行いました。それにより剰余金をより多く普通配当に充当することが可能となってまいります。

当社は令和8年 10 月1日に、創立 50 周年目を迎えることが出来ました。株主の皆様に最大限の株主還元を行いたいと考えております。以上の状況を鑑み、収益力の回復にともない、普通配当予想 15.00 円を 30.00 円に、また創立 50 周年を記念し、記念配当予想を 10.00 円付加し、期末配当予想を合計 40.00 円に変更致します。

(将来に関する記述等についての注意点)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上